

【がん種】 [非小細胞肺癌](#)
 【レジメン名】 Erlotinib+Rmab
 【登録番号】 100254
 【1コースの期間】 2週間
 【総コース数】 進行・再発:PDまで
 【催吐性リスク】 最小度:サイラムザ, タルセバ
 【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):サイラムザ
 【投与量に制限のある薬剤】 なし
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
 【根拠論文】 Lancet Oncol 20:1655-1669, 2019.

【点滴の時間】 [day1]初回2時間30分, 2回目~2時間
 【費用】 編集中
 【その他】 対象患者:EGFR遺伝子変異+.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日		
					1	...	14
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○		
2	レスタミン錠 10mg	5 錠/回	内服	1日1回 サイラムザ投与30分前	○		
3	生理食塩液 100mL	1 B	側管	30分 開始時にレスタミン内服	○		
4	生理食塩液 250mL サイラムザ点滴静注液 調製開始から13時間以内に投与終了	1 B 10 mg/kg	側管	初回1時間、2回目~30分 フィルター使用	○		
5	タルセバ錠 食事の1時間前から食後2時間を避ける	150 mg/回	内服	1日1回	○	○	○